

特別な教育的支援が必要な生徒が、高等学校でも一貫した支援が受けられるよう、生徒についての必要な基本情報や、中学校での生活や学習状況などをまとめた支援に必要なシート。個別の教育支援計画、個別の指導計画を作成していない場合でも、このシートを使って引継ぎを行うことができます。

# 中学校と高等学校の連携を図った 特別支援教育の推進

～ガイドライン・連携シート等の効果的な活用による  
中学校から高等学校への確実な引継ぎ～

県では、中学校から高等学校への特別な教育的支援の引継ぎにおいて、必要な情報を確実に引き継ぎ、対象生徒が進学当初から適切な配慮が受けられる体制づくりを目指しています。通学区域が拡大したことなどから、地域や学校によって取組が異なる状況にあるため、このたび「中学校・高等学校連携シート」を活用した引継ぎの仕組みを示し、全県で切れ目ない支援を目指すことになりました。

## 引継ぎを確実に進めるポイント

### 中学校と高等学校との連携 (共通理解)

- 引継ぎ方法の共通理解
- 効果的な配慮事項の共通理解等

### 校内・地域の支援体制の構築 (組織的な取組)

- 校内委員会による生徒の実態把握と支援検討
- 特別支援学校のセンター的機能の活用など地域における支援体制の構築等

### 保護者への働きかけ (理解啓発)

- 引継ぎの目的、有効な活用方法についての理解を図り不安や誤解を取り除く
- 個人情報の取り扱いについての説明等

「平成29年度発達障害の可能性のある児童生徒等に対する連携支援事業(系統性のある支援研究事業)理解啓発研修会(報告)」から



平成30年3月  
兵庫県教育委員会

### 中学校・高等学校連携シート(記入例)

#### ●作成に関する情報

作成者	〇〇市立〇〇〇〇中学校	担任	〇〇〇〇	作成日	平成30年2月20日
		特別支援教育コーディネーター	〇〇〇〇		

#### ●生徒についての基本情報

生徒の名前	兵庫花子	生年月日	平成14年6月1日	性別	女
在籍状況	<input checked="" type="checkbox"/> 通常の学級 <input type="checkbox"/> 特別支援学級	通級の利用	無	スクールカウンセラーの利用	無
在籍時期	中1～中3	通級の利用時期	無	手帳の有無	有(B2)
医療情報	病院名 市立 〇〇〇病院	主治医	〇〇科 〇〇医師		
	服薬 有	薬名	〇〇〇〇薬		
診断名	有 ASD・ADHD(〇〇医師)	診断時期	平成18年6月11日		
相談機関	〇〇発達障害者支援センター	担当者	〇〇心理士	サポートファイル	無

#### ●サポートのために必要な情報

コミュニケーション	<input type="checkbox"/> 友人がいない <input type="checkbox"/> 友人が欲しいと望んでいる <input type="checkbox"/> 友人が数人いる <input checked="" type="checkbox"/> 教師とは話せる <input type="checkbox"/> 相談できる人がいる <input type="checkbox"/> 表現が拙い <input checked="" type="checkbox"/> SOSが出しにくい <input type="checkbox"/> 困り感の自覚がない <input type="checkbox"/> 協力を要請できる <input type="checkbox"/> 相手の感情理解が苦手 <input type="checkbox"/> 字義通り受け取る <input type="checkbox"/> 親切心がある <input type="checkbox"/> 積極的に人と関わる <input checked="" type="checkbox"/> 受け身で自分から関係を築きにくい	特記事項	配慮事項
学習	<input type="checkbox"/> 読みの苦しさがある <input checked="" type="checkbox"/> 書きの苦しさがある <input type="checkbox"/> 計算の苦しさがある <input type="checkbox"/> 漢字や絵など形を捉えにくい <input checked="" type="checkbox"/> ノートの作成が苦手 <input type="checkbox"/> 聞きながら書くことが苦手 <input checked="" type="checkbox"/> 板書が遅い <input type="checkbox"/> 学習に消極的 <input type="checkbox"/> 集中しにくい <input type="checkbox"/> 提出期限を守るための段取りが苦手 <input type="checkbox"/> 発表を避ける <input type="checkbox"/> 衝動的に発言する <input type="checkbox"/> 筆記用具やプリント等がなくなりやすい	・所属するテニス部では、数人の友人ができています。自分から友達関係を築くのは苦手で受け身がちなため。 ・「何かあったら相談を」というのが難しいので、担任から定期的に声掛けをして困っていることがないか確認した。	・テスト前などは学習の計画を立てることで自分が苦手なため、まずは何をすべきかを本人と話し合い、メモをファイルに貼るなどした。
日常生活	<input type="checkbox"/> 指導されても同じことを繰り返す <input checked="" type="checkbox"/> 集中が難しい <input type="checkbox"/> 指示が通りにくい <input type="checkbox"/> 集団活動より一人を好む <input type="checkbox"/> 自傷、他害がある <input type="checkbox"/> 不器用さがある <input type="checkbox"/> 衝動性が強い <input type="checkbox"/> こだわりがある <input type="checkbox"/> ゲーム等や人に依存しやすい <input type="checkbox"/> マイペースである <input type="checkbox"/> 礼儀正しい <input type="checkbox"/> 感覚過敏・鈍麻がある <input type="checkbox"/> 友人の援助を借りやすい <input type="checkbox"/> 友人の援助が借りにくい	・集中の持続が難しく、聞き取りが弱い時がある。指示された内容は真面目に取り組もうとしている。	・指示が聞きとれていない場合は、個別に伝えるようにした。
感情コントロール	<input checked="" type="checkbox"/> ストレスをかかえやすい <input type="checkbox"/> 口かとなりやすい <input type="checkbox"/> おだやか <input type="checkbox"/> 不安を抱えやすい <input type="checkbox"/> フラッシュバックがある <input checked="" type="checkbox"/> 想定外のことが起こると不安定になる <input type="checkbox"/> 自己中心性が強い <input type="checkbox"/> 幼さがある <input type="checkbox"/> 自分の感情に気づきにくい <input type="checkbox"/> 感情の切り替えができていない <input type="checkbox"/> 相手の言動を被害的、猜疑的、攻撃的に捉えやすい <input type="checkbox"/> 自分の感情を話すのが苦手	・数人の友人はいるものの、クラスになじむまでは時間がかなり緊張が強い。	・定期的に〇〇病院へ相談に通っており、学校とも連携した形でサポート体制を考えた。
本人の特性理解	<input checked="" type="checkbox"/> 本人告知を受け、診断名を知っている <input type="checkbox"/> 診断名は知らないが、特性は知っている <input type="checkbox"/> 診断名も特性も知らない <input type="checkbox"/> 本を読むなど学ぼうとしている <input type="checkbox"/> 診断を悲観的に捉えている <input type="checkbox"/> 診断を前向きに捉えている <input checked="" type="checkbox"/> 障害特性を特に気にしていない <input type="checkbox"/> 障害特性、診断名を友人には話している <input type="checkbox"/> 診断名を誰にも言っていない	・知能検査を受検後、コーディネーターより特性の説明は聞いている。また、中3時に市立〇〇病院より告知も受けている。	・保護者と情報を共有しながら進めてきた。安心できる環境の中で過ごすことを目指して支援を続けてきた。
本人の興味・得意なこと	・スポーツに関する知識は豊富。特に野球、サッカー、テニスに関する知識は豊富にある。 ・教科では歴史が好きで、本人も自信を持っている教科である。		
本人の進学への希望(将来の夢)	・大学への進学を希望している。将来的には人の役に立つ仕事に就きたいと考えている。		
保護者の希望	・学校でのストレスが高まると、登校を渋ることが何回もあった。 本人の思いを聞き取りながら関係を作ってもらえる先生と出会うことができれば、安心して通えると思う。		
その他参考になる事柄(検査・合理的配慮等)	・中学2年時にWISC-IVを受検 ・全検査IQ104,言語理解指標97,知覚推理指標115,ワーキングメモリー指標109,処理速度指標94 ・合理的配慮としては、授業において学習内容を図や絵にした補足説明等の支援を行った。		

記入できる項目・内容のみを記入。

私は上記の内容を確認し、進学する高等学校等へ情報提供することについて同意しました。

平成30年2月25日

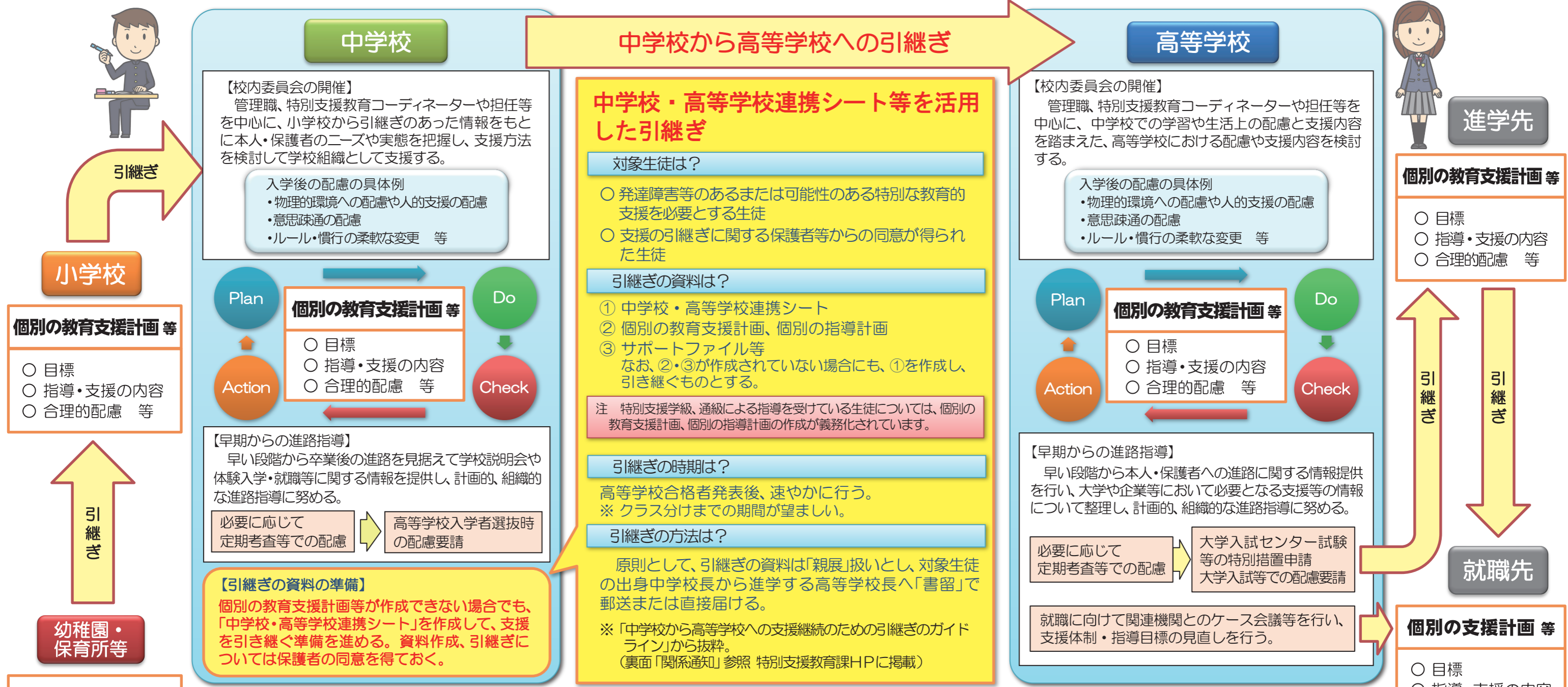
保護者名前 兵庫太郎

※この様式は、特別支援教育課HPからダウンロードできます。

#### 関係通知

- ・「中学校から高等学校への特別な教育的支援の引継ぎについて(通知)」(平成29年11月21日 義務教育課長、特別支援教育課長、高校教育課長)
- ・「中学校から高等学校への支援継続のための引継ぎのガイドライン」(平成29年11月 特別支援教育課)
- ・「中学校・高等学校連携シート」(平成29年11月 特別支援教育課)
- ・「参考資料 特別な支援が必要な生徒のために -中学校から高等学校への支援の引継ぎの手引き-」(平成29年11月 特別支援教育課)

# 特別な教育的支援が必要な生徒の支援情報の引継ぎ



スケジュール例 「平成29年度発達障害の可能性のある児童生徒等に対する連携支援事業（系統性のある支援研究事業）」小野市の取組を参考

中学校 3年												高等学校 1年								
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月					
本人・保護者のニーズの把握 引継ぎが必要な生徒の実態把握 教育相談 具体的な支援 引継ぎ資料の作成												本人・保護者のニーズの把握 引継ぎが必要な生徒の実態把握 教育相談 具体的な支援 引継ぎ資料の作成								
家庭訪問		進路説明会		二者懇談会	オープンハイスクール	進路希望調査	中高連携会議	進路説明会 連携シートの説明	進路希望調査	オープンハイスクール	二者懇談会	受検校決定	中高連携会議	私立高等学校受検	公立高等学校受検	公立高等学校受検	合格者発表	連携シート等の引継ぎ	高等学校入学	入学生徒の状況確認(市・中学校) (訪問・電話・相談等)

